

二〇二五年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:第2群 ④古典漢文(日本語日本文学))

2025年2月24日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(蘇軾「日喻」より)

- 注 ○南方Ⅱ中国の南方。大河の河口が諸所にあり、海にも沿っている。  
○壮Ⅱ壮年。血氣盛んな年齢。三十歳ごろ。 ○北方Ⅱ中国の北方。山が多く、陸の交通、馬術が発達する。 ○務Ⅱ熱心に行う。ほげむ。  
○声律Ⅱ詩文(の作成)。 ○經術Ⅱ昔の賢人の著した經書の研究。

問一 傍線部①「与水居」とありますが、これは具体的にどのようなことを指しているのでしょうか。なるべく簡潔に説明しなさい。

問二 傍線部②「没者豈苟然哉」をすべてひらがなで書き下し、現代語訳を記しなさい。

問三 傍線部③「必将有得於水之道者」は「かならずまさにみずのみちをうることあらんとす」と読みます。この読み方に従って返り点を施して下さい。送り仮名は不要です。

問四 傍線部④「所以」とありますが、この意味として最も適当なものを以下から一つ選びなさい。

- 1 由来            2 方法            3 理由            4 行爲

問五 傍線部⑤「未有不溺者也」をすべてひらがなで書き下し、現代語訳を記しなさい。

問六 この文章における「学」と「道」は、それぞれどのような意味を持っていますか。なるべく簡潔に説明しなさい。また、著者は「学」と「道」はどのような関係にあるものだと考えていますか。自由に述べてください。